

当院で、過去に手術を受けられた患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 感冒症状を理由に予定手術を延期された小児症例の延期後の手術転帰：単施設後ろ向き記述研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院 麻酔科・打浪 有可

[研究の目的] この研究は、かぜ症状などを理由に予定手術が延期されたお子さんについて、延期時の症状や患者さんの特徴、延期から実際に手術を受けるまでの期間、手術時の麻酔方法や呼吸に関する合併症の有無を調べることを目的としています。得られた結果は、今後、小児の予定手術前にかぜ症状がある場合の評価や延期判断を検討するための基礎資料として役立てます。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2022年8月1日から2025年2月28日までの間に、北海道大学病院で全身麻酔による予定手術が計画された0歳以上6歳未満のお子さんのうち、手術前のかぜ症状、または最近のかぜに関連する所見を理由として、予定手術が延期された方を対象とします。

○利用する情報

・患者さんの基本情報：年齢、性別、身長、体重、在胎週数、早産歴、術前状態、基礎疾患、延期に関する情報、延期時のかぜ症状に関する情報、延期後の手術実施時の手術・麻酔に関する情報、延期後の経過に関する情報、延期後の手術を受けた時のかぜ症状、呼吸に関する合併症の情報

カルテ情報は、初回予定手術日が2022年8月1日から2025年2月28日までの症例を対象として収集します。延期後の手術実施状況および周術期情報については、2025年12月31日までの診療情報を収集します。

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2026年6月頃)～2027年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

2026年4月29日（第1版）

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院麻酔科 担当医師 打浪有可

電話 011-706-7861

研究に関するお問い合わせは、北海道大学病院 麻酔科までお願いいたします。